

## ほ ゆ う

会報 88号

平成 13 年(2001) 10 月例会時発行  
〒277-0835 柏市松ヶ崎 1194-222

北総歩こう会事務局

Tel 090-3345-8750

9 月例会 花シリーズ「向島百花園」を担当して 例会リーダー 岡崎 千代子

平成 12 年 5 月の役員会で、13 年度の行事案提出期限が例年の事ながら、翌月の 6 月末までとなった。7 月の役員会で行事がほぼ決まり、9 月に担当が確定となる。ベテラン役員のコースリーダーは単独でコース巡りをやり、最後の下見でメンバーを同行して本番待ちとされます。役員になっての私の過去 3 年間の担当は、江戸川ミニナイト 2 回、ビール工場 1 回と諸先輩のコースを勉強させて頂きました。来年花シリーズは私の当番、本屋さんのハシゴでウォーキングの参考書と地図を購入、ピックアップしたのは向島百花園、13 年度の採用となり百花園は「萩」との助言で 9 月に決定、初めてのマイコース? 今年 4 月からの下見は勿論 3 回ともフルメンバーに同行していただき、1 回目での私のコース線上では墨田公園で昼食後カ



ツパ橋横丁を経てゴールの予定を、さすが成川さんの提案で待乳山聖天から神社巡りとなりました。

さて本番当日、集合場所・天候・近隣他協会行事などの好条件で参加者数 303 名。コース地図 110 部の追加、コース説明は何を言っているのやら、そして長命寺のさくら餅の注文数の電話連絡、百花園の入園料では敬老の日は 60 才以上が無料で都民は常識との事、最後の下見で園の方と日時・年令・おおよその人数などをお話した積りでしたが認識不足でした。次ぎの昼食時間では予定より出発時間を 10 分早め

た為、時間内に一寸そこまで足を伸ばされた方に大変ご迷惑をかけてしまいました。お詫び申し上げます。

力不足のコースリーダーでしたが皆々様のご協力を頂き、事故も無く上野公園にゴールできました事を深く感謝致します。



## ふぁみりーウォーク

※この行事に参加する場合、事前の申し込み(連絡)等の必要はありません。

「ふぁみりーウォーク」の集合時間は、毎回午前9時00分です。

集合時間が出発時間ともなりますので、遅れない様にご注意ください。

☆10月20日(土) 小江戸・川越巡り 年一回お弁当食べての一日コース 約10キロ  
集合・出発：この会にかぎり午前10時 JR川越線・東武東上線川越駅(同じ駅です)  
解散：集合地と同じ駅 (担当・菊池 靖)

☆11月17日(土) 川間の紅葉 江戸川堤へ 約8km (担当・川村 正弘)  
集合・出発：東武野田線七光台駅 解散：東武野田線川間駅

☆12月15日(土) 年忘れ、利根町の史跡を訪ねて 約9km (担当・小林 直之)  
集合・出発：JR成田線布佐駅 解散：JR成田線布佐駅

★開催日には、下車駅の改札口付近で担当役員がご案内を致します。御安心下さい

※問い合わせ先 0471-84-4353 (菊池 靖) 19時~20時のみ

## 例会の案内板

☆11月例会 相馬霊場巡り

弘法大師の開いた四国八十八ヶ所のミニ版は各地に点在するが、ここ相馬氏の故郷である取手・我孫子周辺にも新四国相馬霊場というのがある。当歩こう会では既に2巡りしており今回は3巡り目の第一日である。葵の御紋が許された徳川家康の孫娘千姫ゆかりの弘経寺などを巡る。

\*開催日：平成13年11月18日(日) 14km

\*集合場所：JR常磐線取手駅西口(改札口より案内あり)

\*集合時間：午前8時30分

\*解散：出発地と同じ 15時頃 (例会リーダー 和田 武年)

☆12月例会 柏で望年ウォーク

最近整備された大掘川沿いの冬枯れした遊歩道を、柏の葉公園目指して歩きませんか。お待ちしております。

\*開催日：平成13年12月9日(日) 13km

\*集合場所：JR常磐線柏駅東口そごう前広場(改札口より案内あり)

\*集合時間：午前9時00分

\*解散：東武野田線江戸川台駅 14時頃 (例会リーダー 加藤 洋子)

※例会行事問合せ先 047-367-7556 森 禎之 19時~20時のみ

## 「小田城址」魅せられて通いつめた 15 年

流山市在住会員 福原 哲史

鎌倉時代、八田知家が領主となり、その子孫小田氏 15 代約 370 年間の居城として繁栄した。

南北朝騒乱のとき、延元 4 年北畠親房卿が本城に拠り「織原抄」を著し「神皇正統記」を起稿して有名である。

この城は幾重にも堀を巡らす平城にして、城域 10 万平方メートルに及ぶ規模であった。ここ本丸の涼台に樹齢 800 年の大欅が昔を語るように生存している。

昭和 43 年 1 月

つくば市教育委員会

———石碑原文のまま———



筑波山の南麓に、小田という小さな古い町があります。この広大な城域も今は学校・幼稚園そして民家で覆われ、本丸部分が僅かに平城の有った事を示しています。

長距離を歩く事に魅せられていた私が最初にこの町に歩いて来たのは、1986 年 1 月でした。

以来今年 (2001 年) 4 月までに 16 回、私が住んでいる宮園 (流山市) から歩いてこの町を訪れました。1986 年は、2 月 3 月そして 9 月と計 4 回訪ねています。当時は関東鉄道筑波線が通り、この町の駅は「常陸小田」という小さな駅でした。小田城址はこの駅のほぼ裏手南東の平地に有りました。長い距離を長い時間をかけて歩き終わった充実感とともに、マッチ箱のようなひなびた 2 両編成のディーゼルカーに揺られながら土浦に向かうのがなんとも心地良い一時でした。しかし筑波線はこの年いっぱい廃止になりました。翌年の 87 年には 6 月と 9 月に訪れましたが、レールの有った場所には腰の高さまで夏草が生い茂り、駅舎があつという間に古びた小屋に変わっておりました。この廃線以降は町の山側、町よりやや小高いところを町をバイパスして通る国道 125 号線に有る「小田」という停留所からバスで土浦に向かいます。この道からは小田城址は見えませんが、おそらく誰も気付かずに通り過ぎてしまうでしょう。

1988 年から約 10 年間、私もしておりましたが、1998 年から再始めました。この間に駅舎もレ石積みのホームだけが残り、駅に「右小田城址」と彫り込んだり、ここに駅が有った痕跡を僅

ところがこの鉄道跡地は、いに整備されており、駅と城址の残してその両側は既に立派な館方面が結ばれ、利用者はサイリ、再びこの歴史有る場所が蘇うか。ちなみに宮園と小田の距離は、ほぼ 50 キロです。



このコースから御無沙汰し頻りにこのコースを歩いても取り払われてしまい、前に人の高さほどの天然石標識が当時と同じ場所に有かに留めております。ま急ピッチで自転車専用道わずか 700 メートルの区間を舗装が完成しました。開通す通り、土浦と筑波山、更に下クリストやウォーカーであって来るのではないでしょ (2001 年 6 月記)

平成 14 年度 行事予定と年間完歩証について

運営委員長 森 禎之

来年度の北総歩の年間完歩証は北総 12 の月例会に、千葉県協会行事の 5 つの行事を加えて、17 行事 18 日開催のうち、12 日以上参加者を年間完歩証の対象とすることを 9 月の役員会にて決定いたしましたのでお知らせ致します。

尚、4 月の東京十社巡りについては、1 行事 2 日間となりますが、2 日間参加されても、1 日の参加となりますのでご注意くださいようお願い致します。

1 月 06 日	初顔合せ木下の七福神 (北総)	6 月 02 日	古代の東海道を歩く② (北総)
1 月 13 日	新春初詣でウォーク (県協)	6 月?? 日	九十九里はだして歩こう (県協)
2 月 17 日	北総歩総会ウォーク (北総)	7 月 07 日	ビール工場見学 (北総)
2 月 24 日	県協会総会ウォーク (県協)	8 月 03 日	ミニナイトウォーク (北総)
3 月 09 日	五街道クリーン W (県協)	9 月 15 日	沼南の史跡巡り (北総)
3 月 31 日	県境のまちウォーク (北総)	10 月 13 日	手賀沼周遊ウォーク (北総)
4 月 21 日	しば桜を見に (北総)	11 月 10 日	第 3 回相馬霊場② (北総)
4 月 27・28	東京十社巡り (県協)	12 月 22 日	望年ウォーク (北総)
5 月 19 日	日本の道百選 (北総)	10/13 の手賀沼 W は県協主催です	

つれづれなるままに⑤

茨城県利根町在住会員 林 義治

33 観音巡礼の旅も人様々である。大多数は貸切りバスで大勢でやって来るが、一人で歩きながら回るのも良いものである。歩きの会参加を利用しての百観音巡りは残り 19 寺となった。東松山のスリーデー参加の日に早出して、5 年掛かりで秩父 34 観音を終えたが、2 年目の出だし 11 番常楽寺でカメラを置き忘れ、写真による巡礼記録を撮る身にとり、この日のコースは翌年に歩き直しとなった苦い体験を思い出す。

<編集後記>

米国で起こった同時多発テロ、昨年夏あのビルの屋上で眺めた夕日はもう見られない。

長嶋茂雄が去り、高橋尚子が女子世界新記録で優勝、二人に共通するのは底抜けの明るさではないだろうか。あやかりたい。

会員の福原さんから戴いた原稿に写真を入れたくて保留していたが、やっと現地を車で訪れて来た。大櫓は既に無く朽ち果てた根元が僅かに残っていた。訪れる人もいない城址に彼岸花のみ華やいだ雰囲気だった。

会員の松戸市在住掛川さんが 8 月に 1 万歩達成の連絡が入りました。おめでとう御座います。ここまでの道程など思い出話を次号の「ほゆう」で語ってくれます。

秋たけなわ、歩くのには最高の季節。秋の味覚も最高。食べ過ぎには注意。一步遊人一

編集担当 和田 武年 〒270-0121 流山市西初石 6-187-43

Fax 0471-54-0170 & E メール moon@mail.wics.ne.jp 常時

TEL 090-9298-3794 18:00~21:00 受付

ほゆうウォークコーナー 泉 狂歩  
 倉敷の 秋ひとときを 喫茶店  
 日も短か 後楽園も 秋じたく  
 雲疾しる 備前長船 稲光り  
 さともや 播州赤穂の 旅の宿  
 来て見れば 稲穂たわなに 播州路  
 菅笠を いきなり叩く 秋の空  
 晩夏 山陽道の一人旅にて